

中テーマ	小テーマ	小学校高学年 音楽 (教育出版)	
		題材名等	活用場面及び活用の仕方
宮崎人の唄と舞と踊り	宮崎人の唄と踊り	5年 日本の音楽めぐり 民ようや子もり歌に親しもう (P16～P18)	展開 「刈干切歌」「ひえつき節」を視聴することとおして、暮らしの中から生まれた民謡であることを理解させる。 労働歌であることから、拍節的である(拍子感がある)ことにも気付かせる。
	感謝の舞	6年 音楽の旅 世界の音楽や暮らしをたずねてみよう (P24～25)	展開 音楽が人々の暮らしに果たしてきた大切な役割の中の「自然や神への感謝や祈りを表すもの」として、宮崎の「神楽」を紹介することで、世界の音楽を身近に感じさせる。 ガムランの影絵劇と比較鑑賞することにより、地域や民族を超えた音楽の様式の類似性にも気付かせる。
	みやざきのおまつりとおどり	5年 お祭りの音楽をつくろう (P19)	展開 「ばんばおどり」「日向ひょっとこ踊り」の太鼓のリズムを聴き取り、真似して打たせることで雰囲気味わわせる。また、お囃子のリズムを参考にして、お祭りの音楽づくりの手本にさせる。